## TOTO トイレリフト

EWC151型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



## 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けていた だき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を 未然に防止するために、いろいろな表示をしていま す。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意	味

この表示を無視して、誤った取り扱い をすると、人が死亡または重傷を負う ことが想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人 が傷害を負うことが想定される内容、および物的損 害のみの発生が想定される内容を示しています

●お守りいただく内容の種類を、次の絵 表示で区分し、説明しています。



◇は、してはいけない「禁止 内容です。

左図は、「分解禁止」を示します。



! は、必ず実行していただく 「強制」内容です。

左図は、「必ず実行」を示します。

#### 床に腐食や、ガタツキがある場合は取り付けない

便器が床から外れて水漏れの原因になります。また、商品が破損したり、 転倒してけがをする原因になります。

#### 屋外や、浴室などの水のかかる場所に取り付けない

火災や感電の原因になります。また、さび、変形、変色などにより商品の 機能を損ない、けがをする原因になります。



#### 公園トイレなど管理の行き届かない場所へは設置しない

商品の異常に気づかず、商品の破損や脱落により転倒し、けがをする原 因になります。

指定する電源 (交流100V 50Hz・60Hz) 以外では使用しない 火災の原因になります。

#### 電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない

傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、 重い物を載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでくだ さい。傷んだまま使用すると、感電、ショートし火災の原因になります。



#### ガタついているコン セントは使わない

火災や感電の原因にな ります。



コンセントや配線器具の定格 を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると、 発熱による火災の原因になります。





ウォシュレットの便座を取り付けた際は、トイレリフト を昇降した際、便座の給水ホースや電源コードが引っ張 られたり挟み込んだりしないこと

ウォシュレットの給水ホースや電源コードはトイレリフ ト本体に巻き付けたり引っ掛けたりしない

便座の動きによって給水ホースや電源コード・プラグが傷み、 水漏れ、火災、感電の原因になります。

#### 取り付け可能な TOTO 製の便座 | 前方ボード (EWC720 / 740 以外は設置しない

しっかりと固定できずにガタツキが発生| し転倒してけがをする原因になります。

## 型)との組み合わせはしない

昇降中に身体を挟まれて、けがを する原因になります。



修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わない

火災や感電の原因になります。また、商品の破損や脱落により転倒し、 **分解禁止**|けがをする原因になります。



ししない

ぬれ手禁止 感電の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグを抜き差|雷が発生しているときは、電源 プラグに触れない

感電の原因になります。



電源プラグを抜く時は、必ずプ ラグ本体を持って引き抜く

コードを引っ張るとプラグやコードが傷| 必ず実行しみ、水漏れ、火災、感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差 し込む

火災や感電の原因になります。

挟まれ、けがをする原因にリート床を使用する なります。

昇降高さ切替の際は、ト 取付床の下地は木床の場合、12mm厚以上の イレリフトに近づかない 構造用合板(JAS規格品)、コンクリート床の 手や腕など身体の一部が 場合、圧縮強度210kgf/cm²以上のコンク

商品が外れてけがをする原因になります。

#### 付属の本体取付木ねじでしっかりと床に固定する

商品が外れてけがをする原因になります。

ボルト・ねじ・ナットは推奨の締め付けトルクでしっかりと商品を組み立てる 商品が外れてけがをする原因になります。

#### 取り付け完了後、商品にガタツキがないことを確認する

商品にガタツキがあると、商品が外れたり、壁が壊れたりして使用され る方が転倒し、けがをする原因になります。

昇降経路や昇降高さの切替作業は、必ず施工業者の方が間違えないよう行う 作業を間違えたり不十分だと、座面が傾くなど意図しない動きをして、 転倒してけがをする原因になります。



#### 壁や紙巻器などの器具とのすき間は「50mm」以上あける

すき間が狭いと、トイレリフトを昇降させたりアームレストをはね上げ **必ず実行** たときに手などが挟まれてけがをする原因になります。

> 車いすからの移乗や便座に座ったあとに身体の向きを変えるなど、 過剰な横荷重が便座に加わる場合、外れ防止のため金属のベースプ レートに仕様変更した専用便座を使用する

便座が外れて転倒し、けがをする原因になります。

合は、ベースプレートにカチット合は、アームレストの設定高さ と音がするまでウォシュレットを「高」に設定する を奥まで差し込む

ウォシュレットを取り付ける場 車いす対応便器にセットする場

原因になります。

トイレリフト昇降時、ウォシュレットが 便座が外れて転倒し、けがをする アームレスト本体に接近またはぶつか り、手などが挟まれてけがをしたり商品 が破損したりする原因になります。

## い、点検項目に従い点検実施する「付ける

商品が外れたり座面が傾くなど意図しない動き一ねじがゆるんだ際、ねじが抜け落ち便座 をして、転倒してけがをする原因になります。

## 組み立て完了後、必ず試運転を行一普通便座のキャップは必ず取り

が外れてけがをする原因になります。

#### / 注

操作部が座面の横についているウォシュレットは、斜め昇降経路を 選択した場合、高さ設定モードを「高モード」にしない

ウォシュレットの操作部がアームレストにぶつかり、商品が破損する 原因になります。

#### 掃除道具などホースの上や近くに置いたりしない

トイレリフト昇降時にホースの動きが抑制され、ホースが破損し水漏 れの原因になります。



ウォシュレットの給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない 禁止 水が漏れて室内浸水の原因になります。

> 給水ホースを巻いたり、駆動装置の下に入り込ませたりしない 便座の動きによって給水ホースが傷み、破損して水漏れの原因になります。

トイレリフトや便座を固定していない状態で、便座に座ってトイレ リフトを使用しない

商品が不安定になり、転倒してけがをする原因になります。

取り付ける前に、固定位置の床下に給水管や床暖房のヒーター線な どがないことを確認する

給水管に穴をあけ、水漏れする原因になります。

ウォシュレットの給水ホースを引き抜く前に、必ず止水栓を閉める 水が漏れて室内侵入の原因になります。

ウォシュレットを取り外す際は、給水ホース内の残水を洗面器など で受ける



水が漏れて室内侵入の原因になります。

必ず電源プラグをコンセントから抜いて作業する

必ず実行けがをする原因になります。

便器と昇降プレートの左右、および昇降プレート開口部先端と便器 開口部先端を必ず揃える

昇降プレートの位置が悪いと昇降途中で水はねガードと便器が干渉して 破損の原因になります。

#### 水はねガードを必ず使用する

すき間に指を挟みけがの原因になります。ウォシュレットが正常に作動し なかったり、小水が便器の外に漏れ、床の汚れやサビの原因になります。

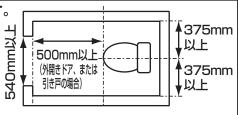
## 取り付け前の注意

#### トイレリフトを取り付けるトイレを確認してください

#### 搬入に必要なトイレ間口は540mm以上です。

#### ■トイレ内の設置条件について

トイレ幅は便器中心より壁面までの距離を375mm以上、便器前端から前側のドアまたは壁までの距離を500mm以上確保してください。紙巻器などの器具とトイレリフトのすき間は「50mm」以上あけてください。



すき間が狭いと、便座昇降時やアームレストをはね上げたときに手などを挟んでけがを する原因になります。

※すき間が50mm以上確保できない場合は、紙巻器などの器具をトイレリフト(便座やアームレスト部)の可動範囲からずらして設置しなおしてください。

#### ■便座について

取付可能なTOTO製の便座以外はセットしないでください。トイレリフトをで使用になる際は、必ず便ふたがない便座をで使用ください。車いすからの移乗や便座に座ったあとに身体の向きを変えるなど、週剰な横荷重が便座に加わる場合、外れ防止のため金属のベースプレートに仕様変更した専用便座を使用してください。

不明な場合は弊社へ必ずご確認ください。

#### ■給水取り出し位置について

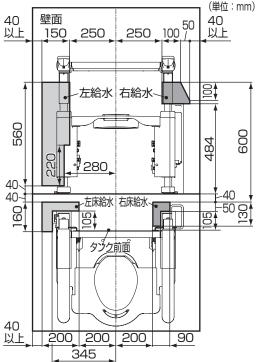
給水の取り出し位置が右図のトイレリフトが利用可能な給水取り出し範囲の中にあるか確認してください。

#### ■給水ホースについて

給水の取り出し位置によっては給水ホースの長さが不足する場合があります。不足する場合はウォシュレットの説明書を参考に適切な長さのホースを40で購入ください。また、右給水の場合以上は2mのホースをご購入ください。

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター へご連絡ください。

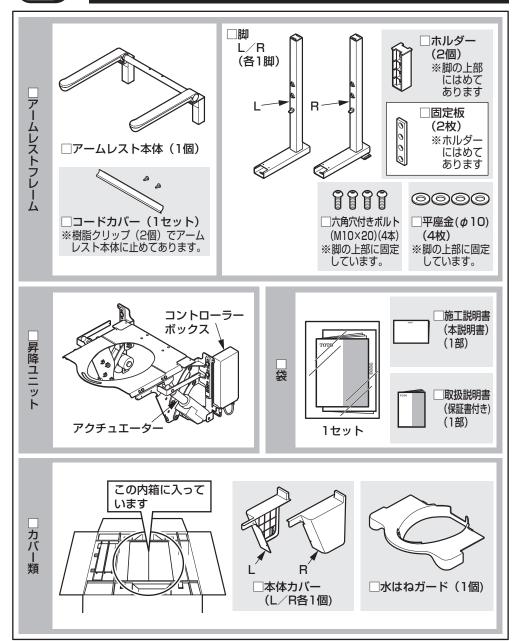
## 〈トイレリフトが利用可能な給水取り出し範囲〉

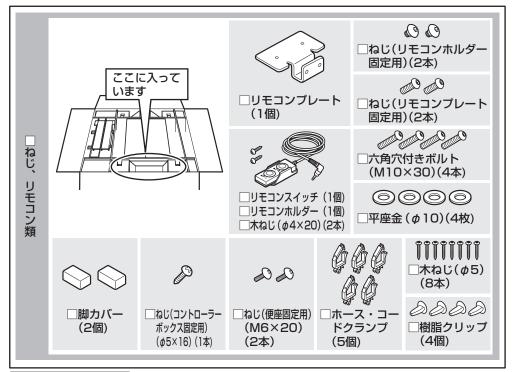


TEL **100** 0120-8282-55 FAX **100** 0120-8272-99

# 3-1

## 部品の確認





#### 〈必要工具など〉

ハン・メー	- <del>&gt; -</del>						
工具名称	電動 ドライバー	プラス ドライバー (2番)	六角棒レンチ (6mm、5mm、 3mm)	モンキーレンチ またはスパナ (17mm)	ドリル( <b>¢</b> 3) 下穴用	メジャー	テープ類 (養生テープ など)
工具 イラスト			140mmuLL		Secretary 1		

#### コンクリート下地に取り付ける場合

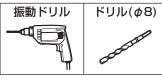
コンクリート下地に取り付ける場合は、以下の部品と 工具が別途必要になります。

#### <必要部品>

#### <必要工具>

樹脂プラグ(EW 59019) 1セット



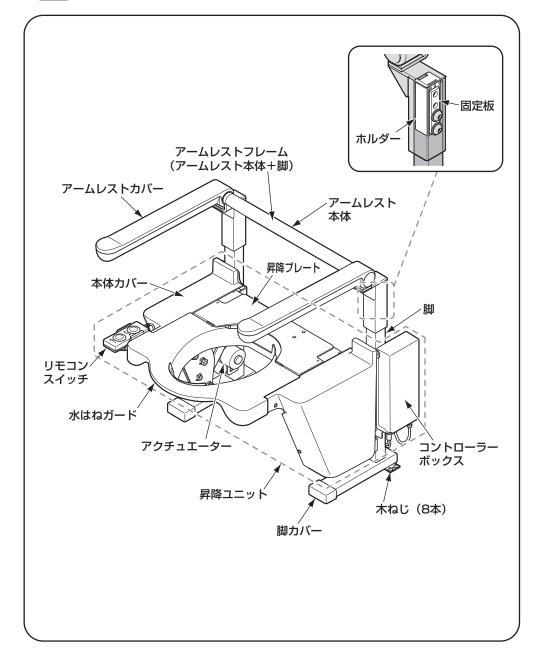


#### 便ふたスペーサー (既設の便座を使用する場合)

トイレリフトにセットする便座は「便ふたなし」となります。 既設の便座を使用する場合は便 ふたを取り外し、便ふたスペー サーを取り付ける必要があります。 便座によって形状が 異なります。

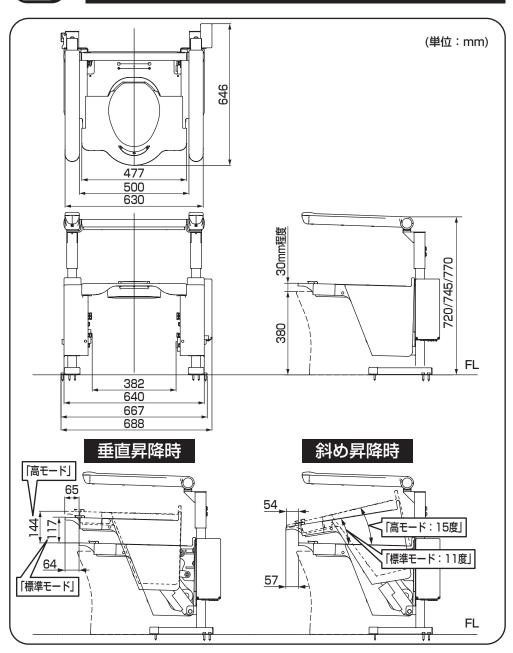
# 4

## 各部のなまえ



# 5

## 完成図



# 6

## 施工手順

この施工手順に従ってアームレストフレーム・昇降ユニットを正しく取り付けてください。

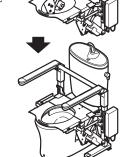
#### 【アームレストフレームの取り付け】

- 1 アームレストフレームの組み立て
- [2] 既存便座の取り外し
- 3 アームレストフレームの設置位置の調整
- [4] けがき、下穴
- 5 床への仮固定

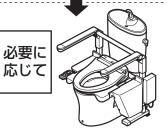
#### 【昇降ユニットの取り付け】

- 6 昇降ユニットにコントローラーボックスの取り付け
- 7 昇降ユニットをアームレストフレームに取り付け
- [8]可動プレートの左右確認
- 9 可動プレートの前後確認
- 10 床への固定
- [11] 結束バンドの取り外し
- 12 ケーブルの配線
- 13 リモコンスイッチの取り付け
- 14 カバーの取り付け
- [15] 便座・水はねガードの取り付け
- 16]【調整】昇降経路の切り替え(垂直⇒斜め)
- [17]【調整】 昇降高さ(標準モード⇒高モード)の切り替え
- [18] 試運転
- [19] 点検項目









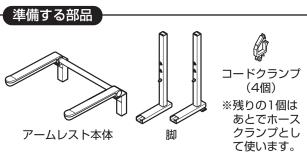


## アームレストフレームの取り付け

#### 1 アームレストフレームの組み立て

#### 取り付け後のイメージー「準備する部品





- ①脚の上部に固定している六角穴付きボルト・ 平座金(左右各2カ所)を取り外します。
- ②脚を下記の方向に並べる。 手前側が長くなる向き

#### ・左右外側にプレートが出る向き

- ③「アームレスト本体」を「脚」に差し込みます。
- ④右頁表の通り便器の高さにあわせてアーム レストの高さを調整し、商品背面の「アー ムレスト本体」と「脚」のねじ穴をあわせ て付属の平座金・六角穴付きボルトでしっ かりと固定します。

(推奨締付トルク20N·m)

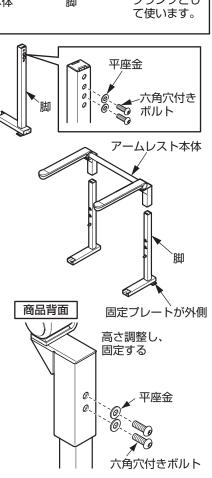
#### <締め付けの目安>

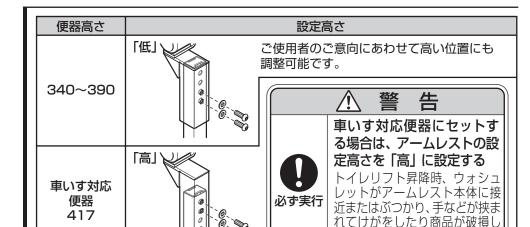
六角棒レンチの短い方を持って回し、ボル トが突き当たったところより、六角棒レン チの長い方に持ち替えてさらに1/4回転程 度締めこんでください。



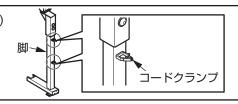
ボルト・ねじ・ナットは推 奨の締め付けトルクでしっ かりと商品を組み立てる

商品が外れてけがをする原 因になります。





⑤脚背面にコードクランプ(左右各2カ所) を取り付けます。



たりする原因になります。

#### 2 既存便座の取り外し

既存便座の取付説明書などを参考に既存便座を取り外してください。再度、取り 外した商品を利用することがある場合は、外した部品を紛失しないように大切に 保管しておいてください。

## / 注

ウォシュレットの給水ホースを引き 抜く前に、必ず止水栓を締める

水が漏れて室内浸水の原因になります。



ウォシュレットを取り外す際は、給水 ホース内の残水を洗面器などで受ける 必ず実行
|水が漏れて室内浸水の原因になります。

必ず電源プラグをコンセントから抜 いて作業する

けがをする原因になります。

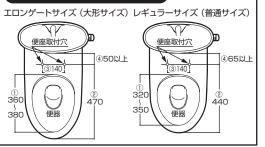


#### 3 アームレストフレームの設置位置の調整



※位置決めのため、テープ などを貼ってください。

#### で使用便器サイズの確認



#### 次の手順で設置位置を調整します。

①前後方向の調整 で使用の便器サイズにあわせて脚フレーム 前面と便器リム内側との距離が 次の寸法に

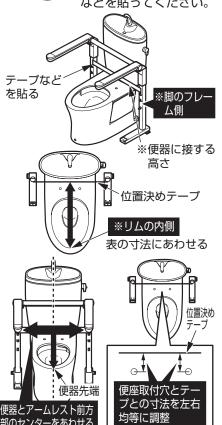
#### なるよう位置決めしてください。

便器サイズ	設定寸法
エロンゲート(大形)	490
レギュラー(普通)	485

②左右方向の調整 便器の中央とアームレストの中央をあわせ てください。

※壁基準ではなく便器基準で位置合わせしてください。昇降プレートの左右ズレにつながります。

位置が決まったら、位置決めテープは取り外してください。



#### 4 けがき、下穴

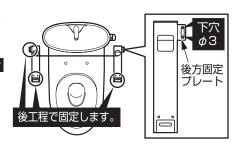
設置位置が確定したら、ねじの位置をけがきます。

#### 木下地:木ねじ固定の場合

床固定部の「後方のプレート」と「パイプ の前方」にある **4カ所の長穴に2本ずつ計 8本** の木ねじで固定します。

- ①向かって右側「後方の固定プレート」長 穴の両端を目安にけがきます。
- ②けがいた位置に下穴をあけます。

木ねじ固定の場合……下穴径: ø3mm



#### コンクリート下地:木ねじ+樹脂プラグ固定の場合

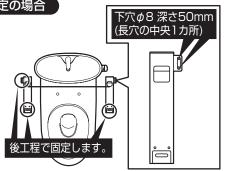
商品に同梱の木ねじ4本と樹脂プラグ(別売品EW59019)で固定します。

(商品に同梱の木ねじ、およびEW59019に 同梱の樹脂プラグは8本ですがそのうち4本 を使います。)

- ①向かって右側「脚フレーム」長穴の両端 を目安にけがきます。
- ②けがいた位置に下穴をあけます。

樹脂プラグの場合……下穴径:φ8mm

深さ:50mm





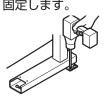


取り付ける前に、固定位置の床下に給水管や床 暖房のヒーター線などがないことを確認する

**必ず実行** 給水管に穴をあけ、水漏れする原因になります。

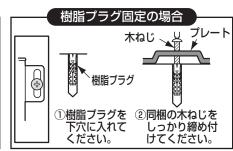
#### 5 床への仮固定

脚を床にしっかりと 固定します。



※イラストは木下地の場合です。



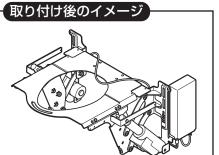


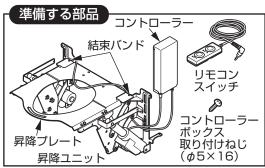
#### ポイント



## 昇降ユニットの取り付け

#### 1 昇降ユニットにコントローラーボックスの取り付け



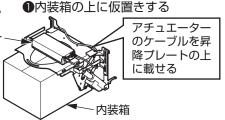


①昇降ユニットを内装箱の上に仮置きします。 (結束バンドはつけたまま)

#### 注 意

コントローラーボックスを 落下させないこと。

コントローラ・ ボックス



2 リモコンのジャック差込位置を確認する

②コントローラーボックスにリモコンのジャッ クを差し込み、差込位置を確認したら、一 旦取り外しておきます。

> コントローラー ボックス

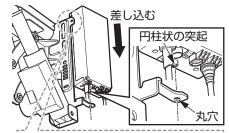
③昇降ユニット後方にコントローラーボック スを載せます。

このとき、コントローラーボックスの円柱 状の突起をフレーム後方の丸穴にあわせて 挿し込みます。

④商品に同梱のねじ(φ5×16)で固定し ます。

③円柱状の突起を丸穴に差し込む

リモコンジャック



**4**ねじで固定する ねじ (φ5×16)

#### 2 昇降ユニットをアームレストフレームに取り付け

# 取り付け後のイメージ

準備する部品 六角穴付きボルト (M10×30) (4本) **@**@ 00 リモコン 平座金 スイッチ  $(\phi 10)$ (4枚)



- ①昇降ユニットを便器の上に仮置きします。 (結束バンドはつけたまま)
- ②昇降ユニット後方の角穴をアームレストフ レームの突起部に差し込みます。
- ※左右同じ高さの穴に差し込んでください。



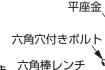
❷角穴に突起を挿し込む 【羊」はない位置の日本】

【差し込み似直の日女】						
	便器高さ (単位:mm)	差込位置				
	約350	1				
	約360	2				
3	約370	3				
4	約380	4				
5	約390	(5)				
6	約417 車いす対応 便器	6				

③付属の平座金・六角穴付きボルトでしっか りと固定します。 (推奨締付トルク20N·m)

#### <締め付けの目安>

六角棒レンチの短い方を持って回し、ボルトが突き 六角棒レンチ 当たったところより、六角棒レンチの長い方に持ち 替えてさらに1/2回転程度締めこんでください。







ボルト・ねじ・ナットは推奨の締め付け トルクでしっかりと商品を組み立てる 商品が外れてけがをする原因になります。

#### 3 昇降プレートの左右確認

上から見て、便器と昇降プレート の左右方向の中心があっているこ とを確認します。



便器と昇降プレート の左右中心があって |いることを確認

### 注意

必ず実行

便器と昇降プレートの左右、お よび昇降プレート開口部先端と 便器開口部先端を必ず揃える

昇降プレートの位置が悪いと昇降 途中で水はねガードと便器が干渉 して破損の原因になります。

#### 4 昇降プレートの前後確認

- ①上から見て、便器開口部の先端と、昇降プ レート開口部の先端が揃っていることを確 認します。
- ※特にレギュラー(普通)サイズの便器の場合、 昇降プレートを長穴分後方にずらしてください。
- ②ずれている場合は、昇降プレート4カ所を 固定しているねじをゆるめ前後に調整のう え、しっかりとねじを締めつけます。 (推奨締め付けトルク10N·m)

#### <締め付けの目安>

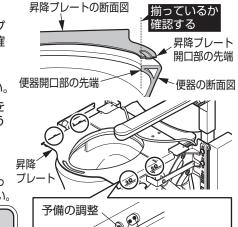
六角棒レンチの短い方を持って回し、ねじが突き当たっ たところより、さらに1/3回転程度締めこんでください。

## 注意



ボルト・ねじ・ナットで推奨の締め付け トルクでしっかりと商品を組み立てる

必ず実行 商品が外れてけがをする原因になります。



5 床への固定

調整が終わったら、所定の本数の木ねじで 脚を床にしっかりと固定します。

#### 木下地:木ねじ固定の場合

床固定部の「後方のプレート」と「パイプ の前方」にある 4カ所の長穴に2本ずつ計 8本の木ねじで固定します。

木ねじ固定の場合……下穴径: ø3mm



エロンゲート(大形)

サイズ便器の場合

レギュラー(普通)

サイズ便器の場合

#### コンクリート下地:木ねじ+樹脂プラグ固定の場合

- ① 「後方のプレート」および「パイプの前方」にあい ている長穴の中央部(径の大きい部分)にけがき
- ②けがいた位置に下穴をあけます。 下穴をあけられるよう、商品を一旦取り外し 😉 てじゃまにならない場所に移動してください。

#### 樹脂プラグの場合……下穴径:φ8mm

深さ:50mm

③再度、同梱の木ねじ4本と樹脂プラグで固定します。

#### ①樹脂プラグを 下穴に入れて ください。 □ 樹脂プラグ ▶ ②同梱の木ねじ をしっかり締 め付けてくだ さい。 プレート

樹脂プラグ固定の場合(4カ所)

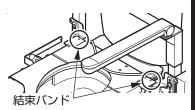


必ず実行る原因になります。

付属の本体取付木ねじで 取付床の下地は木床の場合、12mm厚以上の構造用 しっかりと床に固定する 合板(JAS規格品)、コンクリート床の場合、圧縮強 商品が外れてけがをす 度210kgf/cm²以上のコンクリート床を使用する 商品が外れてけがをする原因になります。

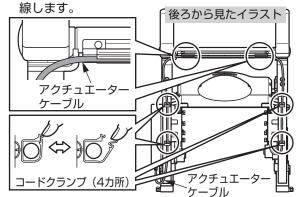
#### 6 結束バンドの取り外し

結束バンドをはさみなどで 切って取り外します。



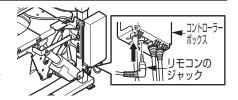
#### 7 ケーブルの配線

アクチュエーターケーブルをフレームの後ろに配



#### 8 リモコンスイッチの取り付け

- ()コントローラーボックスにリモコンのジャッ クを、奥までしっかり差し込みます。
- ②リモコンホルダーはお客様のお好みにあわ せて、「壁への取り付け」あるいは「トイレ リフトへの取り付け」お選びください。

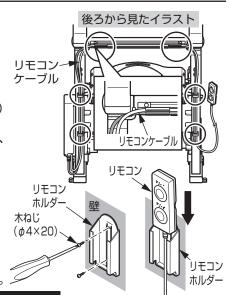


#### ≪壁への取り付けの場合≫

で使用者の方にトイレリフトにお座りいただき、昇降させて使いやすい位置に取り付けてください。

(リモコンスイッチのコードは3mです。)

- ①製品に向かって左側(座った状態で右手側) の壁に取り付ける場合、リモコンケーブル をアームレストフレームのコードクランプ、 コードカバーに配線します。
- ②リモコンホルダーを取り付けます。ホルダー 取付木ねじを使い、取り付けてください。
  - 壁にφ3の下穴をあけると取り付けやすくなります。
  - ・石膏ボードやタイル壁の場合は、市販の アンカープラグを使って取り付けてくだ さい。
- ③リモコンホルダーにリモコンを挿し込みます。



#### ≪トイレリフト本体への取り付けの場合≫

①製品に向かって左側(座った状態で右手側)に取り付ける場合、リモコンケーブルをアームレストフレームのコードクランプ、コードカバーに配線します。

#### ※《壁への取り付けの場合》を参照ください。

②リモコンプレートを付属の六角穴付きボルトでしっかりと固定します。(推奨締付トルク3N・m)

#### <締め付けの目安>

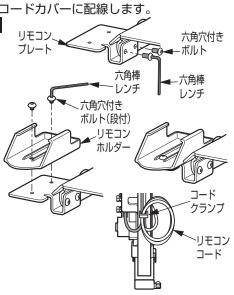
六角棒レンチの短い方を持って回し、ボルトが突き当たったところより、さらに1/4回転程度締めこんでください。

③リモコンプレートにリモコンホルダーを付属の六角 穴付きボルト(段付)でしっかりと固定します。 (推奨締付トルク3N・m)

#### <締め付けの目安>

六角棒レンチの短い方を持って回し、ボルトが突き当たったところより、六角棒レンチの長い方に持ち替えてさらに1/4回転程度締めこんでください。

④リモコンホルダーにリモコンを挿し込みます。 コードが長くて余る場合は巻いて脚のコードク ランプに固定してください。



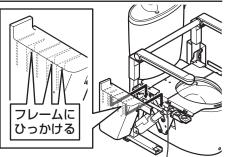
# 9

## カバーの取り付け

#### ■本体カバーの取り付け

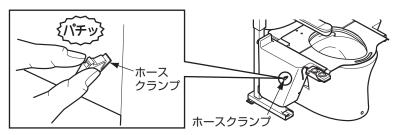
昇降経路切り替え(垂直⇔斜め)を行う場合は、カバーを外した状態で行いますので、カバーの取り付け前に「16調整と試運転」2昇降経路切り替えをご確認ください。

- ①本体カバーの切り欠き部が、昇降ユニット のフレームに嵌まるように、本体カバーを フレームにのせます。
- ②同梱の樹脂クリップで2か所固定する。 反対側のカバーも同様に取り付けます。





③ホースクランプを取り付けます。



#### 2 脚カバーの取り付け

①脚力バーを取り付けます。





## 便座・水はねガードの取り付け

#### ⚠ 便座の取り付け《普通便座の場合》

- ①ねじ (M6×20) を使用し便座をトイレリフトの昇降プレートに固定してください。
- ②キャップを取り付けてください。

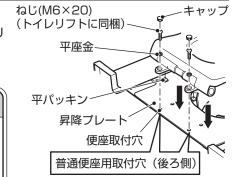
## <u></u> 警告



普通便座のキャップは必ず 取り付ける

ねじがゆるんだ際、ねじが抜け落ち便座 が外れてけがをする原因になります。

普通便座は、便ふたなし仕様をご用意ください。



※レギュラーサイズ(普通サイズ) の便座の場合は、前側の取付穴に 固定してください。

#### 2 便座の取り付け《ウォシュレットの場合》

必ずトイレリフトに同梱の専用の便座 ベースプレート取付ねじを使用してく ださい。

便ふたはご使用できませんのであらか じめ取り外してください。

横荷重が便座に加わる場合は、便座が 外れて転倒するおそれがあるため、外 れ防止のため金属製ベースプレート品 をご使用ください。 禁止

取り付け可能なTOTO製の便 座以外はセットしない

しっかりと固定できずにガタツキが発生し、転倒してけがをする原因になります。

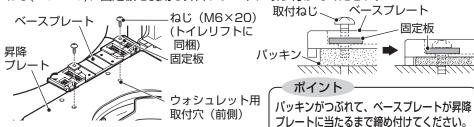
便座によってベースプレートの取り付けは A 「固定板タイプ」 B 「平座金 歯付き座金タイプ」の2種類があります。

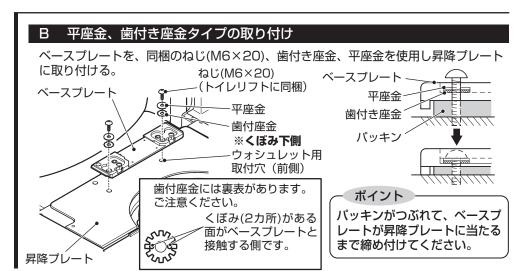
#### A 固定板タイプの取り付け

便座を交換する場合

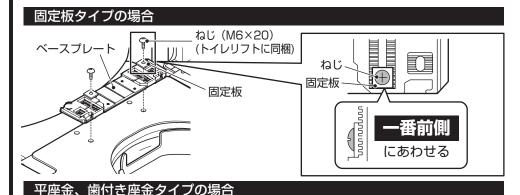
ベースプレートを昇降プレートに取り付ける。

ねじ(M6×20)、固定板を使用し昇降プレートに取り付けてください。





#### 3 ベースプレートの位置調整





#### 4 便座の取り付け

- ①ウォシュレット本体を「カチッ」と音がするまで ベースプレートに押し込んでください。
- ②便座を手前に引っ張ってみて便座がベースプレー トから外れないことを確認してください。
- ③便座の取り付け、取り外しを2、3回繰り返して、 便座の取り付け、取り外しが問題ないことを確認 してください。
- ※便器洗浄ユニット付きのウォシュレットの場合は 便器洗浄ユニットのコードのプラグも接続してく ださい。



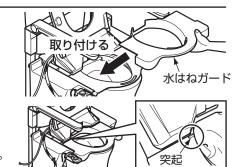


ウォシュレットを取り付ける場合は、ベースプレートに カチッと音がするまでウォシュレットを奥まで差し込む **必ず実行** | 便座が外れてけがをする原因になります。

#### 5 水はねガードの取り付け

- ①水はねガードを載せます。
- ②水はねガード後方の突起が、ウォシュレッ ト機能部の前に見えていることを確認して ください。

水はねガードの突起が、ウォシュレット機 能部の下にもぐりこんでいる場合は、ウォ シュレットの取り付け位置を「🕡 便座の 取り付け」を再度確認の上調整してください。



#### 6 給水ホースの取り付け(ウォシュレットの場合)

ウォシュレットの場合は、引き続き給水ホースを取り付けます。

ウォシュレットの種類によって本体と給水ホースの接続方法が異なります。

ウォシュレットの説明書にてご確認願います。



ウォシュレットへの給水は、必ずウォ シュレット指定の給水ホースを使う 指定以外の給水ホースを使うと、商品の動作

必ず実行を妨げ、転倒してけがをする原因になります

#### 注



袋ナットを締め付ける際は、給水口に 無理な力が加わらないように注意する

給水□が破損して水漏れする原因になります

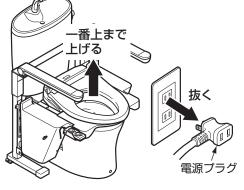
#### ①給水ホースを固定します。

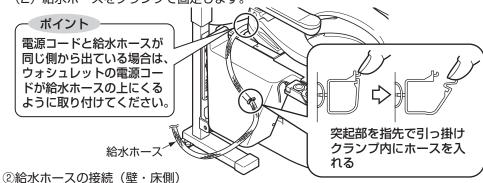
(1) 操作スイッチで昇降プレートを一番 上まで上昇させ、電源プラグをコン セントから抜いてください。

※これ以降の作業は必ずトイレリフ トを一番上まで上昇させた状態で 行ってください。

#### 給水ホースはまだ分岐金具 に接続しないでください。

(2) 給水ホースをクランプで固定します。



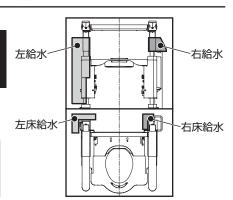


取り付けるウォシュレットの施工説明書に従って給水ホースを壁や床の給水栓へ取り付けます。 給水取出位置によって給水ホースの取り回し方が異なります。次ページを参考に給水取出位置 を確認して分岐金具の向き、給水ホースの取り回しを調整してください。

#### 7 給水ホースの取り回し

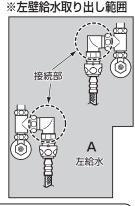
- **●それぞれの給水取出位置によって以下のよ** うに分岐金具の向きと給水ホースの取り回 しを調整ください。
- ■給水取り出し位置について 詳細な寸法については、「②取り付け前 の注意 | を再度ご確認願います。

給水ホースが不足する場合は、適切な長 さのホースをウォシュレットの施工説明 書を参考に選んでご購入ください。



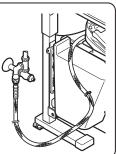
#### Aエリア(左壁給水の場合)

給水ホースの接 続部が給水取り 出し範囲中に入 るように、給水 ホースを接続す る。

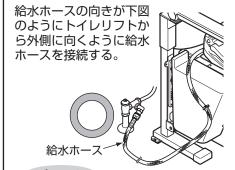


#### ポイント

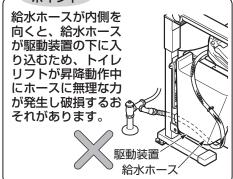
給水ホースを接続 した状態。 このとき給水ホー スがねじれていた り、駆動装置の下 に入り込んでいな いか確認してくだ さい。



#### Bエリア(左床給水の場合)



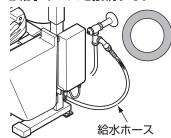
#### ポイント



#### Cエリア(右壁給水・右床給水の場合)

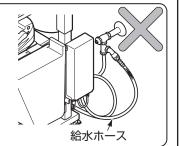
#### 給水ホースの長さが不足しますので約2mのホースを別途ご用意ください。

①給水ホースを接続する。

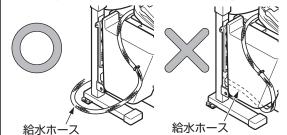


#### ポイント

このとき図のよう に給水ホースを巻 かないようにして ください。 トイレリフトが昇 降動作中にホース に無理な力が発生 し破損するおそれ があります。



②給水ホースを接続したあと、トイレリフトの左側の給水ホースの状態を確認する。 下図のようにトイレリフトが一番上まで上昇している位置で、駆動装置と給水ホース との間に十分な余裕がとれるように給水ホースの取り回しを調整する。

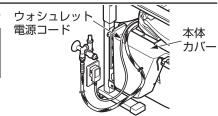


#### ポイント

給水ホースが駆動装置の下に 入り込まないように注意する。 トイレリフトが昇降動作中に ホースに無理な力が発生し破 損するおそれがあります。

#### 8 ウォシュレット電源コードの取り回し

ウォシュレットの電源コードはコンセントの ある側の本体カバーの上に載せてコンセント まで取り回す。



#### 9 ウォシュレットの設定変更

ウォシュレットの「便器きれい機能」、「プレミスト機能」の設定を「切」に設定変 更してください。

(「便器きれい機能」「プレミスト機能」を使用すると床などがミストでぬれる原因に なります。)

#### 10 動作の確認

給水ホースを接続後、トイレリフトを昇降させて給水ホースに無理な力がかかったり、 引っ張られたり、挟まれたりしないか確認する。

電源コードがトイレリフトに挟まれたり、無理な力がかかっていないか確認する。 ※給水ホースの長さが足りないときは、設置するウォシュレットの施工説明書を参考 にホースを選んでご購入いただき、ホースを交換してください。



ウォシュレットや本商品の電源 コードはトイレリフト本体に巻 き付けたり引っ掛けたりしない

便座の動きによってプラグやコードが 水ず実行 便座の動きによって給水ホースやプラグが 傷み、火災や感電の原因になります。



ウォシュレットなどの便座を取り付けた際は、トイ | レリフトを昇降させ、便座の給水ホースや電源コー ドに無理な力がかかっていないことを確認する

傷み、水漏れ、火災、感電の原因になります。

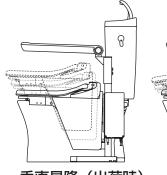


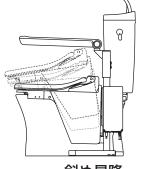
## 調整と試運転

#### 1 調整機能

トイレリフトには、お客様の身体状況にあわせて次の調整が可能です。

①昇降経路切替 出荷時は「垂直昇降」ですが、 「斜め昇降」に切替可能です。





②昇降高さ切替 高さを高くしたいとご要望の 場合は「高モード」に変更可 能です。

垂直昇降(出荷時)

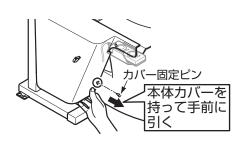
斜め昇降

#### 2 昇降経路切り替え(垂直→斜め)

①本体カバーを取り外します。

#### <本体カバーの外しかた>

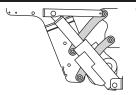
- 1. 水はねガードを外す。
- 2. ホースクランプからホースを外す。
- 3. 本体カバーの下部を引いて下側のカバー固定ピンを外す。
- 4. 上側のカバー固定ピンを外しながら本体カバーを取り外す。

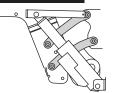




②リンク固定ねじを組み替えます。

左右ともに同じ位置に組まれていることを 確認してください。

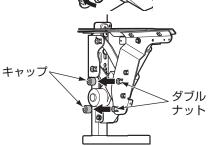




垂直昇降(出荷時)

斜め昇降

③内側のダブルナットに被せているキャップ を取り外します。



ダブル

リンク固定 るじ

← 六角棒レンチ
まわさない

④リンク固定ねじ頭を六角棒レンチで抑えながら、内側のダブルナットを外す。

※ナットを先に取り外します。

※ナットを取り外す前に六角棒レンチを回しても外れません。

⑤リンク固定ねじを回して取り外す。



⑥固定穴を切り替える。

- ⑦リンク固定ねじを六角棒レンチの短い方を持っ て回し、ボルトが突き当たったところで止める。 (推奨締付トルク3N・m)
- ⑧リンク固定ねじを六角棒レンチの長い方を持っ て保持し、内側のダブルナットをしっかりと固 定します。(推奨締付トルク23N・m)

#### <締め付けの目安>

ナットを手で持って回し、ナットが突き当たった ところよりモンキーレンチやスパナで1/6回転程 度締めこんでください。

昇降経路や昇降高さの切替作業は、必 ず施工業者の方が間違えないよう行う



作業を間違えたり不十分だと、座面が 傾くなど意図しない動きをして、転倒 してけがをする原因になります。

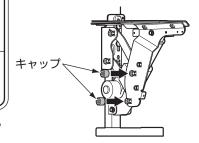
<sup>必ず実行</sup> ボルト・ねじ・ナットで推奨の締め付け トルクでしっかりと商品を組み立てる

商品が外れてけがをする原因になります。

9内側のダブルナットにキャップを取り付けます。







#### 3 昇降高さ(標準モード→高モード)の切り替え

高さを高くしたいとご要望の場合は 「標準モード」から「高モード」に 変更可能です。



注

操作部が座面の横についているウォシュ レットは、斜め昇降経路を選択した場合、 高さ設定モードを「高モード」にしない

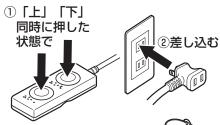
| ウォシュレットの操作部がアームレストにぶ つかり、商品が破損する原因になります。

- ①座面を一番下まで下げます。
- ②コンセントから電源プラグを抜きます。
- ③1分以上待ちます。





④リモコンスイッチの「上」「下」を同時に ①「上」「下」 押した状態で電源プラグをコンセントに差 し込みます。



⑤昇降ユニットが動き出すまで、リモコンス トイレリフトが イッチの「上」「下」を同時に押しっぱな 動き出すまで押 しにしておいてください。

⑥昇降ユニットが動き出したら、リモコンス イッチのボタンから手を離します。 設定最大高さまで自動的に上昇します。



## 警



昇降高さ切替の際は、ト イレリフトに近づかない

手や腕など身体の一部が 禁止挟まれ、けがをする原因に なります。



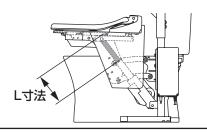
昇降経路や昇降高さの切替作業は、必ず 施工業者の方が間違えないよう行う

作業を間違えたり不十分だと、座面が 傾くなど意図しない動きをして、転倒 してけがをする原因になります。

⑦切り替わったことの確認は、次のようにし て確認してください。 (カバーを取り外してご確認ください。)

モード L寸法(mm) 標進干一ド 約180 高モード 約205

(標準モードに 戻す場合も同 じです。)



#### 4 試運転

- ①コンセントに電源プラ グを挿し込みます。
- ②リモコンを操作し、ト 昇・下降させます。
- ③「12点検項目」に従い、 点検実施してください。



組み立て完了後、必ず試運転を行い、点 検項目に従い点検実施する

商品が外れたり座面が傾くなど意図しない動き | **必ず実行**| をして、転倒してけがをする原因になります。

## 点検項目

#### 取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

□ガタツキはありませんか?

ガタツキがある場合は、次のねじがしっかりと締められているか、確認してください。

本体と脚の接続部



昇降ユニットと脚の接続部





昇降経路切替部



昇降プレート部



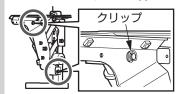
リモコン固定部



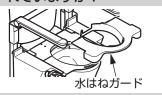
□アクチュエーターのピン を止めているクリップが 外れていませんか?

外れている場合は、クリップを 確実に差し込んでください。

アクチュエーターピン部



□水はねガードはセットさ れていますか?



□昇降プレートは左右同じように動きますか? 意図した動き(垂直昇降or斜め昇降)をしますか?

左右で動きが異なる場合 や意図した動きをしない 場合は、昇降経路切り替 え部が左右同じく、正し い位置に固定されていま すか?



□昇降時、水はねガードと便器の干渉はありま せんか?

干渉がある場合は、昇降プレートの位置を前後調整し てください。





| ウォシュレットは確実に固定 されていますか?

固定されていない場合は、「カチッ」 というまで確実に固定してください。

ウォシュレットワンタッチ着脱部



□昇降時、給水ホースのひっか かりや擦れ、水漏れはありま せんか?

ひっかかりや擦れがある場合は、 ホースクランプで固定するなど正し く取り回ししてください。

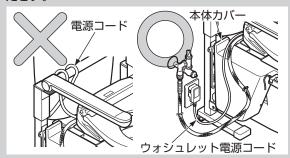
水漏れがある場合は、給水ホース接 続部を正しく確実に締め付けてくだ さい。





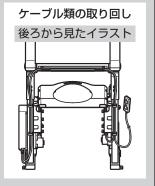
- □昇降時、電源コードのひっかかりや擦れはあ りませんか?
- □昇降時、ウォシュレットの電源コードの長さ が足りず、電源プラグがコンセントから抜け かけていませんか?
- □電源コードはトイレリフト本体に巻き付けた り引っ掛けたりしていませんか?

電源コードに無理が力が加わらないよう、昇降を一番 高い位置まで上げた状態で本体カバーの上を通してく ださい。



- □昇降時、ケーブル類 のひっかかりや擦れ はありませんか?
- □ご使用者の足にひっ かかることはありま せんか?

このような場合は、コー ドクランプで固定するな ど正しく取り回してくだ さい。



※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。